NPO 法人横浜日独協会　第１６回理事会議事録

１．日　　時　　2018 年９月１５日（土）13：00～14:40
２．会　　場　　戸塚区民センターさくらプラザ 4 階練習室（1）
３．理事総数　　21 名≪出席　　１８名　≪欠席　　３名≫
４．出席者　　早瀬会長　能登副会長　向井副会長　坂井常務理事　南雲常務理事　小島常務理事　山口常務理事　中尾理事　佐藤理事　寺澤理事　藤田理事　大堀理事　齊藤常務理事
議長一任：黒崎理事　大久理事　磯貝理事　成川理事　神永理事
欠席：ハンス・ユーデック　山岸隆　ロベルト・ゼーリヒ

５.議題
（1）　第 1 号議案　報告事項について
（2）　第 2 号議案　例会・行事予定について
（3）　第 3 号議案　ＪＤＧＹ創立 10 周年記念行事について
（4）　第 4 号議案　第 3 回中小企業支援セミナーについて
（5）　第 5 号議案　クリスマス会について
（6）　第 6 号議案　ＹＣファンド構想、よこはま夢ファンドについて
（7）　第７号議案　認定ＮＰＯ法人にかかわる神奈川県指定ＮＰＯ法人化について
（8）　第 8 号議案　市民活動共同オフィス入居継続申請について
（9）　第 9 号議案　その他　・事務局固定電話の移転について
・神大フェスタへの参加について
・オクトーバーフェストについて
（追加議案）　・「クリスマスマーケット in 都筑 2018」後援名義使用申請
（追加議案）　・「舘野ゆかり第 7 回コンサート」後援名義使用

６.議事の経過の概要及び議決の結果
定款第 33 条の定めにより早瀬会長が議長にあたる。
議長より議事録署名人の選任について、出席理事にはかったところ議長一任との意見があり、早瀬会長ならびに能登副会長、向井副会長を推薦することを提案し、満場一致で承認され、続いて上記７議案の審議を行った。

第 1 号議案　報告事項について
① 会員実績：個人 190 名（内ＹＣ32 名）、法人 12 社　　合計 202 名
② 資金状況：531,617 円（174,304 円桜木郵便局、100,000 円桜木郵便局総合口座、横浜銀行駅前支店普通預金 35,813 円、同定期預金 200,000 円）、仮払 20,000 円、固定資産 1,500 円：固定電話加入権）
③ 会報／ＨＰ:法人会員紹介（第 1 回登戸学寮既報、第 2 回ケルヒャージャパン次号掲載予定、他ブレーメン通り商店街、コトブキからの希望あり）

④ 法人会員支援策の一環として、神奈川大学が希望する学生（工学部 3 名）への「インターシップ受入」が実現した。引き続き横浜国立大学にもオファーしていく予定。（向井副会長）

以上、報告事項について全理事一致して承認された。

第 2 号議案　例会・行事予定について

9 月理事会（第 16 回）：9 月 15 日（土）13：00～14:30
戸塚区民文化センター４階練習室（１）

9 月例会：９月１５日（土）15:00～17:00
・会場：戸塚区民文化センター３階 多目的室（中）
・講演：大坂靖彦氏（日独交流振興協会会長）『人生戦略と日独ボランティア』 －ドイツは私の人生の砥石－

オクトーバーフェスト：9 月 22 日（土）横浜カントリー&アスレチッククラブ（ＪＲ根岸線山手駅徒歩 15 分)。受付開始 16：00　会費 3,000 円（ただし、学生会員は半額の 1,500 円）

10 月理事会（第 17 回）：10 月 21 日（日）13：00～14:30 戸塚区民文化センター4 階創作室

10 月例会：10 月 21 日（日）15：00～17：00 戸塚区民文化センター4 階創作室
講演：「教養としてのイスラム教と中東アラブの世界」
講師：向井稔副会長

11 月理事会（第 18 回）：10 月 21 日（日）13：00～14:30　場所未定

11 月例会：11 月 17 日（土）13：00～14:30 戸塚区民文化センター3 階多目的室（中）
講演：（タイトル未定）
講師：ゲッペルト・昭元僧侶（石川県・曹同宗総持寺）

クリスマス会：12 月 9 日（日）11：30～15：00「横浜ヒルサイドガーデン」（みなとみらい線元町・中華街驛下車徒歩 3 分）

以上、報告事項について全理事一致して承認された。

第 3 号議案　ＮＰＯ法人ＪＤＧＹ創立 10 周年記念事業について

記念式典基調講演予定者シュタンツェル元大使からは口頭の内諾はあるが、改めて文書による正式回答を待っている。実施体制は今度提案する。（早瀬会長）

以上、10 周年記念行事について全理事一致して承認された。

第 4 号議案　第 3 回中小企業支援セミナーについて

「第 3 回（公財）横浜企業経営支援財団（IDEC）－ NPO 横浜日独協会（JDGY）セ

ミナー」（10 月 4 日木）というタイトルで開催する。共催団体であるＪＤＧＹがＩＤＥＣと併記された。基調講演はボッシュ社長クラウス・メーダー氏、講演は横浜国大産学官連携推進部門長金子直哉教授、モデレーターには当協会神永晉理事。参加者定員は 70 名までとなった。テーマは『中小企業の改革は「インダストリー4.0（ドイツ）と「ソサイエティ 5.0（内閣府)」の実践から」とする。（坂井常務理事）

以上、中小企業支援セミナーについて全理事一致して承認された。

第 5 号議案　クリスマス会について

前述行事予定のとおり。

以上、クリスマス会について全理事一致して承認された。

第 6 号議案　ＹＣファンド構想、よこはま夢ファンドについて（継続審議＋新たな懸案事項）

ＹＣファンドを具体化し、よこはま夢ファンドへの取組、さらには認定ＮＰＯ法事を視野に入れた協会全体の寄附金の確保などによる事業を支える資金調達が重要になっている。

寄附控除が可能なＮＰＯ法人への移行の目標年の設定、法人会員の所定会費以上を寄附金として計上すること、会費納入払込用紙への寄附欄追記、例会会費の寄附金計上化、会員年会費の寄附金に移行させる方策等々をすすめてはどうか。（小島常務理事）

今年度より寄附金を予算計上しているが現時点までユースフォーラムの際の 19 千円程度で広がっていない。税制優遇が得られる認定ＮＰＯ法人化は寄附者にとって魅力あるが、当協会役員自身が呼び水となって早速寄附することを提案する。当面の使い道としては１０周年記念事業の原資や 2 年後に予定される事務所確保の準備金など。次号議案で提案する県指定ＮＰＯ法人になれば寄附金を条件とせずに認定ＮＰＯの要件はクリアできる見通しが立っているので、会費の寄附計上などについては時間をかけて検討できる。（齊藤常務理事）

当協会は今年 6 月 29 日付で「よこはま夢ファンド」登録団体になっている。１０周年記念事業等のイベントの内容によっては助成事業の対象の可能性があり、調査を進めたい。（齊藤常務理事）

以上、寄附行為にかかわる会費や会員資格等についは具体案を次回以降の理事会で再提案すること及び夢ファンドの活用方法について、全理事一致して承認された。

第 7 号議案　認定ＮＰＯ法人にかかわる神奈川県指定ＮＰＯ法人化について

横浜市市民活動支援課のアドバイスもあり、神奈川県の指定ＮＰＯ法人化が「認

定ＮＰＯ法人への最善策で最短距離」ということが分かった。添付署名用紙を使い県指定を推薦するという市民１００名以上の「署名」で県指定の要件をクリアできる。5 年後の更新の際にも同様の署名で指定要件を維持できる。一方、「横浜市指定」は 5 年後の際には更新不可である。県指定ＮＰＯ法人化によって 2020 年中の認定ＮＰＯ法人ＪＤＧＹが見えてくる。

署名者は主たる活動場所が横浜市内であることから当協会会員以外の「横浜市民」とし、次回会報発送時に署名用紙を同封する。（齊藤常務理事）

添付：『「特定非営利活動法人横浜日独協会」を神奈川県指定ＮＰＯ法人に推薦する署名のお願い』

以上、神奈川県指定ＮＰＯ法人化について、全理事一致して承認された。

第 8 号議案　市民活動共同オフィス入居継続申請について

来る 10 月 5 日より 2019 年度共同オフィス（桜木町）入居申請が始まるので、引き続き次年度の入居申請を行なう。なお、今後の共同オフィスの取扱いについて市民活動支援課では「更新３年間期限」を外した。当協会としては低廉なオフィスを 2020 年まで利用できる可能性がある。

以上、共同オフィス入居継続申請について、全理事一致して承認された。

第 9 号議案　その他

・事務局固定電話の移転について

任意団体当時より能登副会長宅に置かれていた協会所有の固定電話（NTT アナログ回線）については、能登宅の転居に伴い電話機の移設と共に電話番号の変更が避けられなくなった。この機会に携帯電話に切り替える。日常の通信費の軽減が図れることの他に、利便性、即応性等々事務局の機能の向上につながる。（齊藤常務理事）

・神大フェスタへの参加について

一昨年も同フェスタにヤングクラブがブースを出した。本年度も参加する予定で大学側と交渉中。（小島常務理事）

・オクトーバーフェストについて

前述行事予定のとおり。

・「クリスマスマーケット in 都筑 2018」12/8（土）～9（日）について

都筑区より後援名義使用に関する申請があり、例年通り受入る。（能登副会長）

・「舘野ゆかり第 7 回コンサート」後援名義使用

12/1 開催予定のコンサートについて舘野会員より依頼があり、受入る。（能登副会長）

・2019 年度事業について、ユースフォーラムと女性フォーラム両実行委員長より合同開催案が提示されたが、フォーラムの主旨が異なる点を考慮すべきではないかとの意見が

あり、引き続き検討することとなった。（小島常務理事）

・「入会申込書」（配布資料）は事務局にて改訂したものである。役員各位において内容の細部においてチェックしてもらい、最終的には当協会ホームページにアップし、希望者がダウンロードできるようにしたい。加除訂正等について事務局にメールを送って欲しい。（齊藤常務理事）

以上、各案件について全理事一致して承認された。

以上により本日の議事を終了して、議長は閉会を宣した。

以上、この議事録が正確であることを証します。

２０１８年9月２３日

議　　長　早瀬　勇

議事録署名人　能登　崇

議事録署名人　向井　稔